# MITSUBISHI

# 三菱電機ユニットクーラ
# (UCH・UCL・UCR形)

# 取扱説明書

このたびは三菱電機ユニットクーラをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。そのあと、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときお読みください。
- ●お客様ご自身では、据付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)

## 安全のために必ず守ること

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。 |
| ⚠注意 | 誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。 |

"図記号"の意味は次の通りです。

| | |
|---|---|
| | 絶対に行わないでください。 |
| | 必ず指示に従い、行ってください。 |
| | 必ずアース工事を行ってください。 |
| | 電源は必ず切ってから行ってください。 |
| | 触れたり、指や棒を入れないでください。 |

## ⚠警告

### お客さま自身で据付けはしない。
●据え付けは、販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で据え付け工事をされ不備があると水漏れや感電・火災・ケガの原因となります。

### お客さま自身で移設しない。
●移設は、販売店または、専門業者にご相談ください。据え付け不備があると水漏れ・感電・火災等の原因になります。

### お客さま自身で修理しない。
●販売店または専門業者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。分解・修理・改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災等の原因になります。

### アース工事を行う。
●アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
アース工事に不備があると、感電の原因になることがあります。

### 空気の吹出口や吸込口に指や棒を入れない。
●内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になります。

### 異常時は運転を停止して、直ちに電源を切る。
●直ちに電源プラグを抜くか、元電源を切ってください。異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

### ユニットクーラを水洗いしない。
●ユニットクーラに直接水をかけないでください。ショート・感電の原因となります。

## ⚠注意

**可燃性スプレーを近くで使用したり、可燃物を置かない。**

●スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。

**濡れた手でスイッチや電気部品を触れない。**

●触れますと感電の原因になることがあります。

**露出している配管や配線に触れない。**

●火傷や感電の原因になることがあります。

**据え付け台などが傷んだ状態で放置しない。**

●長期使用で据え付け台などが傷んでいないか定期的に点検してください。傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながりケガの原因になることがあります。

**掃除のときは、必ず運転を停止し、電源を切る。**

●掃除をするときや、整備・点検のとき、必ず運転を停止させ、電源を切ってください。ファンによるケガや感電の原因になることがあります。

**長時間使用しない時は、電源を切る。**

●安全のため電源を切ってください。

**ユニットに手を触れない。**

●除霜ヒータに触れると火傷の原因になることがあります。

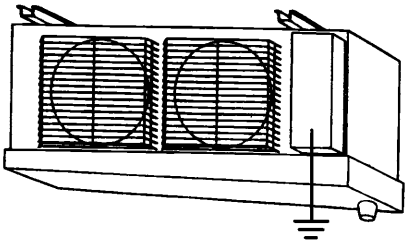
**フィンに手を触れない。**

●掃除をする時には、フィンに直接手を触れないでください。ケガの原因になることがあります。

# 使用上のご注意

**■設置状態を確認してください。**

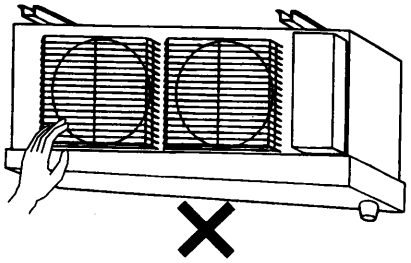
●安全のため、アース端子から確実にアースが取付けられているか、確認してください。



**■ユニットクーラのファン・ファンガードに直接手を触れないようにしてください。**

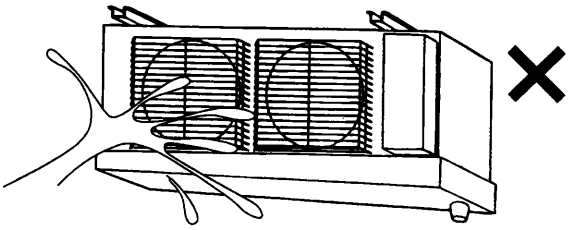
●特に除霜運転の後のユニットは、停止しているファンが突然回転することがありますので電源を切ってから点検してください。

●ユニットクーラのファンガードおよび、冷却器裏面には除霜ヒータが取付けられています。除霜中はファンガードに手を触れないでください。また焦げるおそれがありますのでファンガードには燃えやすい品物を近づけないでください。
[UCL·UCR形(ファンガードヒーターはUCR形のみ)]



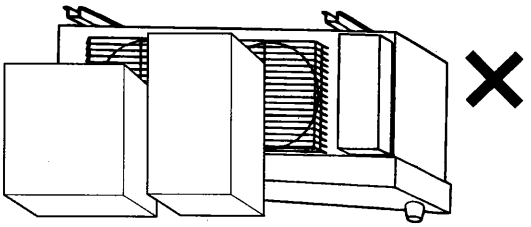
**■ユニットに水をかけないでください。**

●漏電のおそれがあります。



**■空気の循環をよくする。**

●冷却器ユニットの冷気吸込口や冷気吹出口の前に商品を置かないでください。



**■腐食性雰囲気では使用しないでください。**

●酢漬など酸性の食品や塩分を含む食品は、密閉容器に入れてください。密閉されていない場合、冷却器が腐食し故障の原因となります。また、腐敗物がありますと、アンモニアなどの腐食性ガスが発生しますので、腐敗物を放置しないでください。

**■危険物および化学薬品の貯蔵には使用しないでください。**

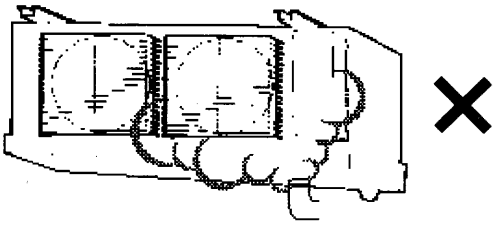
●エーテル・ベンジンなど揮発性・引火性の薬品や爆発物を貯蔵しないでください。引火の危険があります。また、ラッカーペイント等の強燃性スプレーをユニットの付近で使用しないでください。
●デフロスト中に多少の温度の上昇がありますので、高精度な温度管理が要求される化学薬品等の貯蔵には使用しないでください。

**■凍結の目的では使用しないでください。（UCR形ユニットの場合）**

●冷凍用は凍結された商品を保存するためで凍結の目的では使用しないでください。

**■加湿器を冷気吸込口の近くに置かないでください。**

●加湿器を設ける場合は、加湿器の蒸気が直接ユニットに吸い込まれないように設置してください。蒸気を直接吸い込むと送風機の故障の原因となります。また湿度は90%RH以下でご使用願います。

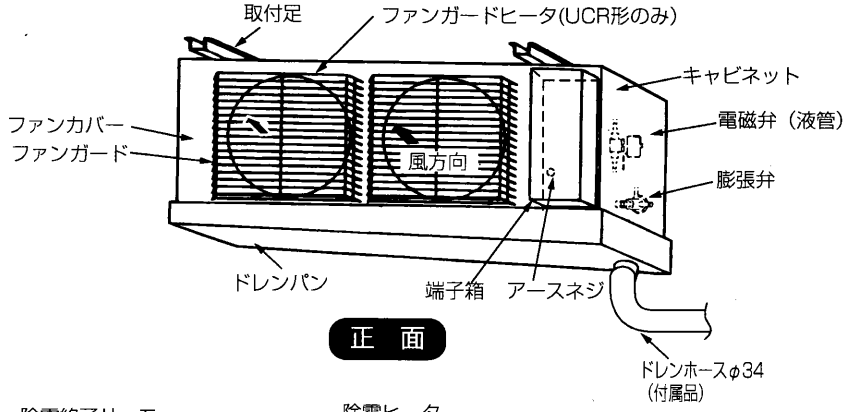


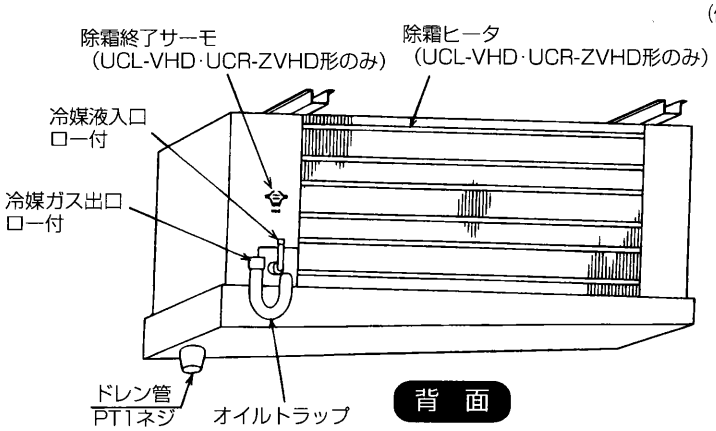
なお、加湿器を使用する場合は、霜付きが早くなりますので霜取りの間隔を見直してください。

**■適正な庫内温度で使用してください。**

●ユニットは使用庫内温度により3タイプに分かれています。
使用温度に合わせて適切な機種をご使用ください。
使用温度（庫内温度）
+3℃～+15℃　UCH形オフサイクル除霜
+5℃～+15℃　UCL形ヒータ・ホットガス除霜
−25℃～−5℃　UCR-Z1～3形ヒータ除霜
−30℃～−5℃　UCR-Z4～20形ヒータ・ホットガス除霜

# 各部のなまえ




（注）上図は代表機種の概略図です。機種によっては若干形態が異なります。

# ご使用方法

**ユニットのご使用方法は、施工されました販売店様の据付工事説明書にもとづいて行ってください。**

# お手入れ

**注意**

- お手入れするときは必ず運転を停止させ電源を切ってください。ファンによるケガや感電の原因になることがあります。

## キャビネット

- 乾いた柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤をとかしたぬるま湯か水を柔らかい布にふくませて拭き、その後、ぬれた布で洗剤が残らないようによく拭き取ってください。

## ドレンパン (UCL-VG・UCR-VG(WG)形は除く)

- ドレンパン固定ネジを外し、布で内側の汚れを拭きとってください。

## 冷却器

- フィンで手を切らないように手袋をしてください。
- フィンを傷めないように目にそってハケ・ブラシなどで清掃してください。

# 保証とアフターサービス

## 1．無償保証期間および範囲

据付けた当日を含め1年間としますが、無償にて支給するのは故障した部品または当社が交換を認めたユニットに限ります。ただし2項に記載する使用方法による故障については、保証期間中であっても有償となります。

## 2．保証できない範囲

- 天災、火災による事故
- その他、ユニット据付、運転、調整、保守上常識となっている内容を逸脱した工事および使用方法での事故は、一切保証できません。
  また、**ユニット事故に起因した冷却物、営業補償等の2次補償はいたしませんので当社代理店等と相談の上損害保険に加入して対処してください。**

## 万一異常がありましたら、ただちに運転を中止し運転スイッチを切り、お買い求めの販売店へご連絡ください。

ご連絡の場合は、つぎの3点をハッキリお示しください。

1.形名（例：ユニットクーラ：UCR-Z4VHC1）――――――定格名板に記載してあります。
2.製造番号 ――――――
3.故障内容（できるだけくわしく）

**■設備工事業者**

**■担当サービス会社**

三菱電機株式会社
〒107-6150　東京都港区赤坂5-2-20　（赤坂パークビルヂング）

WT02175X02